

東浜町1号線整備事業竣工

当社は2019年6月1日に創業100周年を迎えます。その周年事業の一環として、本社近辺に位置する東浜町1号線の整備工事を行いました。

東浜町1号線整備事業は、道路側壁、花壇、並びにギャラリーパネル等の整備を通して、八幡西区の景観形成に協働参画することにより、地域社会に貢献することを目的としています。特にギャラリーパネルは、旧八幡市制が2016年に100周年を迎えたことを記念し、八幡の歴史を紹介するものとなっています。

また、本事業は、北九州市のご協力のもと実施しており、竣工をもって、北九州市に寄付するものです。

当社は、北九州市への寄付後、道路サポーター制度に登録し維持管理を行っていくことで、北九州市が推進するきれいで気持ちの良いまちづくりを進めていきます。

※道路サポーター制度:北九州市が制定する、地域団体による道路の清掃や点検・整備、景観美化などのボランティア活動を支援する制度です。



東浜町側出入り口

各出入り口に
当社NEXCERA™製
アニバーサリー
プレートを設置



株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の配当の基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京(第一部)・福岡
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
照会先	☎0120-782-031 受付時間/土・日・祝日を除く 9:00~17:00 インターネットホームページURL https://www.smtb.jp/personal/agency/

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

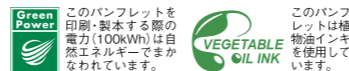
■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、日本証券代行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しています。

お問合せ先 ☎0120-707-843
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号

URL:<http://www.krosaki.co.jp/>
TEL.093-622-7224
FAX.093-622-7200



株主のみなさまへ

第128期のご報告

2018年4月1日から2019年3月31日まで

ごあいさつ

代表取締役社長

江川 和宏



当社は本年6月1日に創業100周年を迎えました。このような日を迎えることができましたのも、株主のみなさまのご支援の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

昨年度の業績は、売上・利益両面で過去最高を達成するとともに、経常利益は112億円と初めて100億円の大台を越える事ができました。次の100年へ向け、当社を発展させ、株主のみなさまのご期待に応えられるよう引き続き、誠心誠意、事業に取り組んでまいります。

耐火物事業の主要顧客である鉄鋼業界は世界的に成長が続いており、鉄鋼生産に伴って消費される耐火物の需要も今後ますます増加していくものと見込まれています。更に鉄鋼製品が高機能になるに従って耐火物に求められる性能要求も高度化しており、当社の技術的な優位性を活かせる領域が拡大しています。今後も日本で培った技術をもとに、積極的にグローバル事業を展開してまいります。

ファーンレス事業においては、コークス炉を中心に鉄鋼業界の設備更新需要を確実に捉えるとともに、工業炉・焼却炉等の設計・施工を通じて、顧客の省エネルギー・環境対策を支援し、社会に貢献してまいります。

セラミックス事業においては、今後のIoT・AIなどの最新技術の発展を背景に、主力である半導体・セラミックコンデンサ向け製品の需要が大きく高まると予想されます。技術革新が進む未来を支えるため、積極的に事業を展開してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後さらなるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

トピックス

2018年
12月

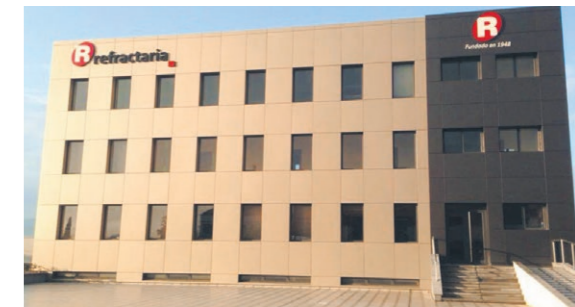
Refractaria S.A.の
連結子会社化

昨年12月、当社のスペイン子会社Krosaki Amr Refractories, S.A.(以下「AMR」)が、スペイン国内で同じく耐火物製造・販売を行っているRefractaria S.A. (以下「Refractaria」)を買収し、完全子会社としました。

AMRは欧州・北米・アフリカ等の市場へ向けて鉄鋼用・セメント用耐火物を製造・販売し、近年業績を大きく拡大させています。成長のための投資として継続して設備投資などを行ってきましたが、今回、更なる飛躍のためRefractariaの買収を実行いたしました。

RefractariaはAMRとは異なる品種の製品を生産しており、欧州における当社グループの製品ラインアップを拡充できることや、スペインの大手顧客(製鉄所)の近辺に位置しており営業拠点として活用できること、更に工場敷地に余裕があり、今後のスペインでの生産能力増強も見込めることなど、多くのシナジーを見込んでいます。

今後さらにグローバルでの存在感を増し、世界第一級の総合耐火物メーカーを目指してまいります。



Refractaria 本社外観

売上高 **1423.4** 億円

売上高

当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前期に比べ1.9%減の1億289万トンとなりましたが、耐火物原料価格上昇分の販売価格への反映を進めたことや海外子会社の売上増等により、売上高は、前期に比べ14.8%増収の1,423億47百万円となりました。

営業利益 **105.4** 億円

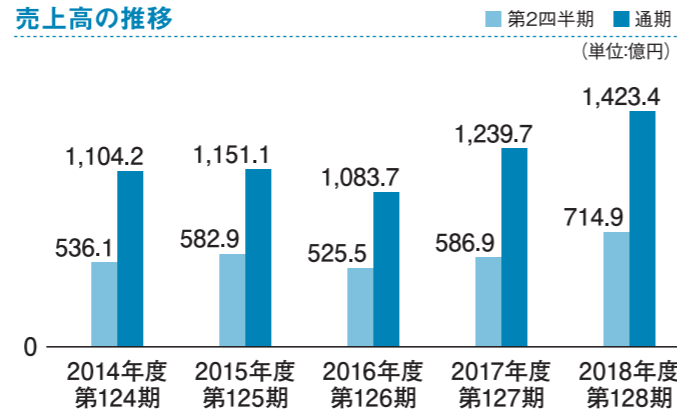
経常利益 **112.8** 億円

親会社株主に帰属する当期純利益 **78.6** 億円

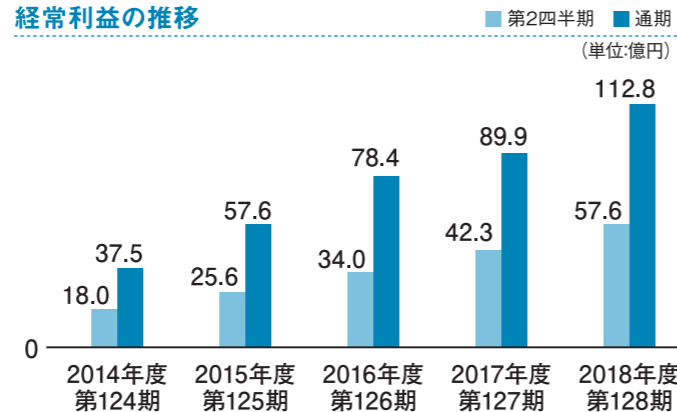
利益

売上高の増加等により、営業利益は、前期に比べ24.1%増益の105億43百万円、経常利益は、前期に比べ25.6%増益の112億89百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却、売却益の計上により前期に比べ39.1%増益の78億68百万円となりました。

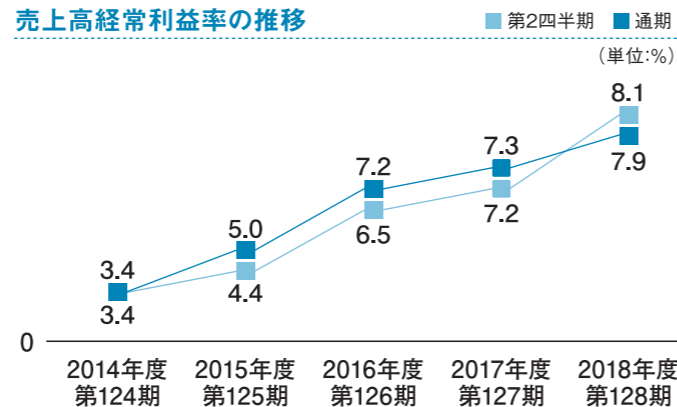
売上高の推移



経常利益の推移



売上高経常利益率の推移



耐火物事業

売上高構成比

81.9%

売上高

1165.8 億円



ファーンレス事業

売上高構成比

11.9%

売上高

169.0 億円



セラミックス事業

売上高構成比

5.1%

売上高

72.7 億円



不動産事業、その他の事業

売上高構成比

1.1%

売上高

15.8 億円



海外子会社の業績拡大等により増収増益

原料価格上昇分の販売価格への反映及び海外子会社の売上増等により、売上高は、前期に比べ17.7%増収の1,165億83百万円となりました。売上高の増加等によりセグメント利益は、前期に比べ29.5%増益の67億79百万円となりました。

大型工事案件の受注増等により増収増益

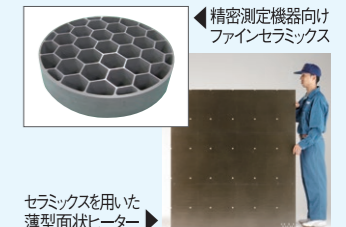
大型工事案件の受注増等により、売上高は、前期に比べ6.8%増収の169億1百万円、セグメント利益は、前期に比べ45.2%増益の18億66百万円となりました。



プッシュャー式ビレット連続加熱炉

主力ユーザーの市場環境の変化等により減収増益

主力ユーザーである電子部品業界の成長が鈍化していること等により、売上高は前期に比べ2.1%減収の72億75百万円となりました。高付加価値製品の売上が増加したこと等により、セグメント利益は前期に比べ2.2%増益の11億72百万円となりました。



セラミックスを用いた薄型面状ヒーター

【不動産事業】

売上高は、前期に比べ2.4%減収の9億円、セグメント利益は、前期に比べ3.5%減益の7億30百万円となりました。

【その他の事業(製鉄所向け石灰の製造販売)】

売上高は、前期に比べ11.0%減収の6億85百万円、セグメント利益は、83.2%減益の5百万円となりました。



当社の賃貸物件